

看護の統合と実践

看護学科4回生の「看護の統合と実践」の授業に、看護部から教育インストラクターが参加し、「狭心症発作時の看護」を、より臨床に近い状況でシミュレーション演習を行いました。

今回はインストラクターのK看護師にお話しを伺いました。



こども東 Kさん

今回学生さんに伝えなかった事は、患者・家族と接した時に、まず何を感じ気づく事ができるか、そして看護師としてどう行動できるかということです。私はそのためには、「感性」「知識」「冷静な判断」そして「技術」や「配慮」が必要ではないかと思っています。

実習の場面では、初対面の学生さんにできるだけ声をかけ、理解度やそれぞれの良かった点を見つけ、適宜助言を行っていました。臨床のリアリティーも含め助言すると、学生さんからの質問もあり、学びにつながったのではないかと考えています。しかし、初めて経験する技術の習得には、時間がかかると感じました。

私には「看護の楽しさを伝えていきたい、組織の中でその役割を担いたい」という思いで、インストラクターになりました。指導に携わらせてもらう中で、学生さんや後輩が成長していく姿を見ると、自分のこと以上にうれしいと実感するようになってきた現在です。

学生のみならず、不安な気持ちはあるかと思いますが、経験を積み、様々な人と関わる中で成長していきもらえることを期待しています。看護は本当に奥が深いです。一人ではなくチームで看護していく事の楽しさをこれから一緒に体感していければと思います。

学生のみならず、不安な気持ちはあるかと思いますが、経験を積み、様々な人と関わる中で成長していきもらえることを期待しています。看護は本当に奥が深いです。一人ではなくチームで看護していく事の楽しさをこれから一緒に体感していければと思います。

ベーシックIレベル研修10月23日 74名が受講しました!

午前中にOSCEガイダンスを受講し、その後、文献検索の意義・方法を学び、図書館の利用方法についても聞きしました。午後からは、循環・腹部のフィジカルアセスメントの講義を受け、演習を行いました。



D4病舎 Mさん

まだ経験したことがないケアや薬剤を使用するのは、すごく緊張するので、OSCEのときは、緊張を少しでも和らげるために、しっかり学習して、普段からイメージトレーニングしておこうと思います。

1年目のこれからの課題は、現在観察すべきことが抜けていたり、カルテから患者の現状を読み切れていないことがあるので、知識の定着につとめ、看護に反映していきたいです。



Mさん Sさん

ICU Sさん

同期の人がケアをしている場面を見て、すごいなって思いました。客観的に見ると、良い点とそうでない点がよく分かった。OSCEはすごく緊張するけど、普段の自分自身のケアの振り返りにもなると思いました。

就職してから前半の期間は、術後の患者様の状態の観察や管理、フィジカルアセスメントに基づいたケアの実施の大切さや術後合併症の予防の重要性を学びました。後半は患者様のケアにもっと時間を使えるようにすることが課題です。

お知らせ

公開講座のお知らせ

1月の研修の一部を公開講座とします。興味のある方は是非ご参加ください。なお、京都府内の病院や訪問看護ステーション等に案内しています。

【ベーシックレベルI研修 -救急看護-】

日時：H27年1月29日(木) 8:00~10:00

場所：看護学学舎1階 大講義室

講師：救急看護認定看護師

内容：「急変対応〜症例をとおして生命の危険につながる症状や、急変発見時の観察方法・報告のスキルを学ぶ〜」

申込み：ナースナビで申込み。定員50名。

締切は、1月22日(木)です。締切後、参加を希望される方は、キャリアセンターにお問い合わせください。



看護研究交流会

抄録・論文・発表形式(口演・示説)の希望・看護研究紹介文の提出について、**締め切りは11月28日(金)です。**

*発表形式(口演・示説)の希望については、12月中旬に紙面でお知らせします。

希望が重なった場合、希望に添えないことがありますのでご了承ください。

研修・OSCEのご案内

ベーシックレベルI OSCE 12月17日(水)

ベーシックレベルIII研修 12月25日(木) 8:00~16:45

ベーシックレベルI研修 1月29日(木) 8:00~16:45

ランチョンセミナー開催のお知らせ

日時：H27年2月18日(水) 12:30~15:30

場所：看護学学舎 4階 家庭看護実習室

対象：産前・産後・育児休暇中の本院看護師

支援者：B3号病舎 Oさん



※お問い合わせは看護実践キャリア開発センターまで

看護研究発表支援研修 基礎編開催

日時：H27年3月6日(金) 10:00~17:30

講師：外部講師

内容：『看護研究の基礎』『図・表の作成』『データ収集の方法』等

*詳細は1月初旬にお知らせします。